

7000プロジェクト・ニュース No.10

6月1日(月)「7000プロジェクト実践会」が
24事務所33名様の参加で開催されました!



第1部「利用申請」の進め方

A. 認定経営革新等支援機関が提供する主な支援内容

1. 経営革新等支援及びモニタリング支援
経営の「見える化」支援
事業計画の策定支援
事業計画のモニタリング支援
中小企業・小規模事業者への会計の定着支援
2. その他経営改善等に係る支援全般
3. 中小企業支援施策と連携した支援

B. 対象とする関与とは?

1. 財務上の問題
借金を返せなくて困っている
実績把握が出来ていない企業が、月次決算・モニタリングで現状把握できる体制とする
2. 金融支援を受けること
新規融資も可

C. 齋藤保幸先生(静岡会)の所内で利用された【事例】

1. 支援対象関与先のリストアップ
年商3億円以下(中心は年商1億円以下)
保証協会付融資がほぼ100%
営業キャッシュフローはプラスだが、約定返済までのキャッシュフローには満たない
経営改善に取り組む意志を説得できる
2. 関与先に提案すべき金融支援
既存借入金の条件変更
借り換え融資
新規融資

D. その他

1. 金融機関窓口における対応の問題については、ProFITトップメニュー「質問・依頼票」に記載すると、全国会が金融機関へ対応いただけます。
2. 兵庫県においては、利用申請書の提出において、認定機関(会員)金融機関、経営者の3者で持参します。(アボ要)
3. 利用申請書の金融機関印は、押切印不可で、支店長印(通常)です。
4. 認定支援機関に依頼する業務は、計画策定、金融機関への説明補助、モニタリングとなります。
5. 業務別見積(改善計画策定・モニタリング)が、90万(各45万)を超える場合は、3年分申告書・行程表が追加資料として必要です。



兵庫太和税理士法人
神戸営業所
道廣 和彦 先生(神戸中央支部)

第2部「経営改善計画」の実践(受理通知後)

A. 経営改善計画書(継続MAS)の策定

1. 債務者概況表
財務内容において決算値が現実と相違している場合は、修正欄で補正する
土地・建物は、再生支援協議会では、事業用資産は簿価で、非事業用資産は固定資産税評価額で評価(土地はそれを0.7で割り戻し)しています。支援センター案件は、個別に金融機関と協議してください。
減価償却不足額が未計上の場合は修正しておきましょう。
金額の大きい修正項目は「主要項目コメント及び問題点」に記載しましょう。
現金主義の場合は、社会保険料等を忘れず計上しよう。
修正された後は、資産と負債の一致しているか確認しておきましょう。
中小企業特性とは、経営者の財産等を指します。
支援センターとして、TKCが推奨する内容で十分、その計画の充実さが評価され、次の依頼があるかもしれないよ!
売上計画について、売上を増加させる場合には、売上げの根拠、活動計画は具体的に記載して欲しい。
金融機関は、顧問先の「資金繰り管理」、「取引先や商品別の主な損益把握等」ができるような指導を最低限、求めているようです。
2. ビジネスモデル俯瞰図・グループ関連図(概況書)
グループ関連図については、会社が組織図等を作成していれば、貼り付けることも可です。
3. アクションプラン及びモニタリング計画
金融機関の視点は、返済計画、売上の増減等だった経験がありました。(講師経験談)
継続MASで5カ年計画を策定すると連動できます。
継続MASでは担保情報が不足していますので、金融機関別保全状況の作成は必要です。

今回は
拡大バージョン
次頁へ続く

B. 兵庫県信用保証協会（経営支援室期中支援課・中川課長様）からの情報提供

1. 条件変更または条件変更が必要な先に、経営改善計画の策定を依頼しています。
2. 保証協会5名が保証先企業を訪問する前に、決算書をもとにTKC会員の有無（決算書TKCマークで判断）を確認しており、経営者へ取り組み依頼を行っています。（保証協会 企業 顧問税理士）
3. 認定機関（顧問税理士）が受託いただけない場合、保証協会が費用負担して中小企業診断士協会に依頼し、計画策定及び「経営サポート会議」を開催しています。（TKC会員先生は診断士協会に振るのではなく、積極的に受けてください）
4. 「経営サポート会議」については、昨年度47回開催しましたが、今年度は100回開催を目標にしており、調整金融機関が1行でも受け付けています。
5. 計画の策定に際して、条件変更先で「経営サポート会議」を開催すれば、協会独自の費用補助が受けられます。
6. 経営改善サポート保証（事業再生計画実施関連保証）と、別枠で保証限度額を利用できます。

C. 支払い申請及びモニタリング費用支払申請

1. 金融機関からの同意意書は、「同意書」に代わり「同意確認書」で行うことができます。
2. 調整金融機関が多い場合は、「バンクミーティング」を開催した方が楽です。



中小企業再生支援全国本部
プロジェクトマネージャー
中小企業診断士
根本 孝治 様



兵庫県中小企業再生支援協議会
（兵庫県経営改善支援センター）
統括責任者補佐（サブマネージャー）
公認会計士・税理士
田島 一志 様



兵庫県信用保証協会
経営支援室期中支援課
お客様総合窓口
課長 中川 到 様

第3部（TKCシステムを活用した）「モニタリング実務」

A. 「金融機関と一緒にを行うモニタリングQ&A」

1. 金融機関が求めるモニタリングは、計画の実現可能性を高めるため、具体的な打ち手を決めて実行していくこと。
2. 毎月の月次決算書（試算表）が2か月以内に提出できること。
3. 関与先の着地見通しができる体制を支援することが必要です。
4. F X 2 [2015年6月版]より、銀行報告用ボタンから「決算業績報告シート」が切り出せることとなりました。

B. モニタリングとは（中小企業再生支援全国本部・根本プロジェクトマネージャー様）

1. 企業の黒字化のためにモニタリングを行いますので、TKCと全国本部の根幹は同じです。
2. 保証協会も補正予算が付いて活動しており、兵庫県信用保証協会は前向きに取り組んでくれている。
3. 金融機関、保証協会が頼りにするのは、1件以上実践いただき経験のある認定機関（実践事務所）なんです。
4. 不安な点は、田島氏（兵庫県経営改善支援センター）に相談ください。
5. 四半期・半期のモニタリングに必要な書類は、別紙3-1、試算表、F X 2出力「決算業績報告シート」で、経営者が説明できるようにしましょう。
6. 保証協会含めて5行超えたら、持ち回りモニタリング報告より、「経営サポート会議」による報告が円滑に回せます。
7. 兵庫県の場合、「モニタリング費用支払い申請書」の日付は空欄とします。（ローカルルール）
8. 別紙等（支援センターにのみ提出する資料）において、金融機関の押印は不要です。
9. 関与先への請求を端数減額したことで申請やり直しの事例が多発しています。（補助額2/3を意識しておこう！）
10. 今年度1件以上行った認定機関が、以後の国の事業予算企画に参画できます。（初期研修は今年で終了ですよ！）
11. 来年度も続く事業ですが、来年はこの様な研修はありませんので、今、実践ください。

C. 質疑応答

1. 金融機関において、まだまだ支店の認識強弱があります。困ったことがあれば、支店（行員さん）から本店本部に確認していきましょう。（支店を尊重し円滑な関係を保ちましょう）
2. モニタリング開始後に、会社が分社してしまった場合、金融機関が納得していれば、連結での報告は不要です。
3. 5%時の請求書を、8%（または10%）に変更することは可能です。

今回、参加された所長先生、職員さんの皆さんが、兵庫県信用保証協会様、兵庫県経営改善支援センター様とともに専任者を置かれ、積極的に7000P Jを支援いただけるように変わったことを肌で感じられました。

3月決算繁忙期も終えた6月および7月において、まずは1件実践ください！

近畿兵庫会7000プロジェクトでは、実践会員による新たな体制を整え、

これから実践に取り組まれる会員事務所をご支援いたします。

“目指せ！実践TKC会員事務所40%超（100事務所超）”



7000プロジェクト・ニュース No.11



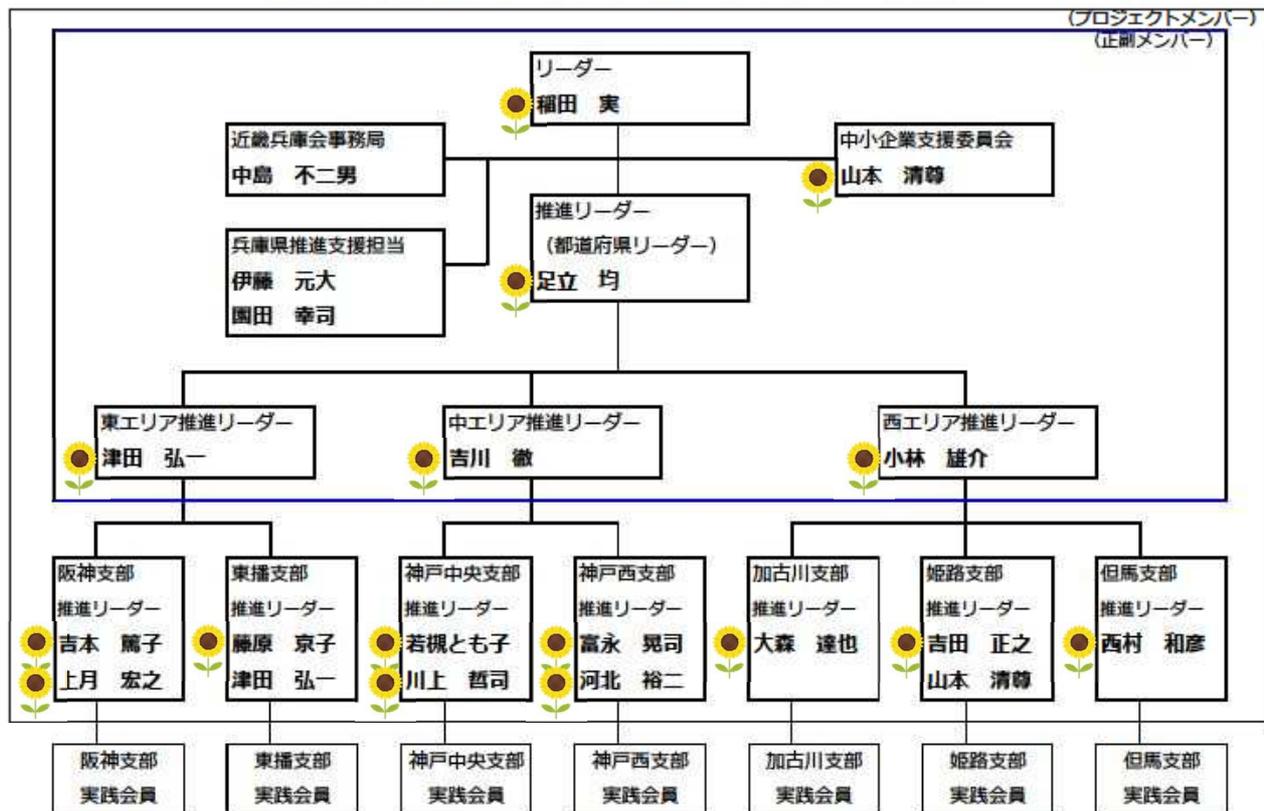
TKC 近畿兵庫会「7000PJ」が発足しました！

認定支援機関による「利用申請」の(1)対象関与先の抽出、(2)メイン金融機関との調整、(3)支援センターへの提出物、(4)「受理通知」後の計画策定、(5)モニタリングの悩みを私たち、プロジェクトメンバーがチーム連携し、解決いたします。お気軽にご相談ください！



TKC近畿兵庫会 7000プロジェクト 組織図

平成27年6月現在



“目指せ！実践 TKC 会員事務所 40%超 (100 事務所超)”

*****H27.6.29 提供：TKC近畿兵庫会7000プロジェクト*****